

シンポジウム開催

「島しょに求められる看護職者の役割拡大」

包括的専門看護師養成事業副責任者 教授：神里みどり

平成25年3月2日(土)、「島しょに求められる看護職者の役割拡大」と題して、本学においてシンポジウムを開催いたしました。開催目的は、本大学院の新教育課程である「包括的専門看護師」の成果報告会、ならびに地域住民、行政および離島医療、公衆衛生看護の専門家等からご意見を頂き、島しょに求められる看護職者の役割拡大について討論することです。内容は、本大学に期待する使命や離島医療に求められる人材育成、地域住民が期待する離島医療・看護、島しょ保健看護への提言や島しょに求められる看護の役割拡大についてでした。学内外から111人の参加者があり、参加者の声として、本大学院の島しょ保健看護の取り組みやその意義などを理解することができ、島しょ保健看護の重要性や認識が高まったというたくさんのご意見を頂きました。



本助成事業は今年度が最終年度であり、島しょに求められる看護職者の役割拡大について、大学内外の声を反映させながら島しょ保健看護に特化した質の高い大学院教育プログラムを構築していきたいと考えております。今後とも皆様からのご支援・ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

ナーシング・キャリアカフェ OPEN!!

平成25年3月17日、沖縄にナーシング・キャリアカフェがオープンしました。

大学間連携共同教育推進事業ワーキンググループ 助教：高橋幸子



ナーシング・キャリアカフェは、看護学生、看護系大学の卒業生、看護のプロフェッショナルが、お茶を飲みながら語りあえる場です。このカフェは、平成24年度大学連携共同教育推進事業として文部科学省に採択された「多価値尊重社会の実現に寄与する学生を養成する教育共同体の構築」の事業の一つです。この事業では、折れにくさを持った「しなやかな使命感」を有する看護師の育成を目指し、九州・沖縄の8つの看護系大学と5つのステークホルダーが協働事業を展開していきます。ナーシング・キャリアカフェでは、毎月1回、連携大学の卒業生や看護のプロフェッショナルをゲストとして招き、看護学生と交流機会を持ちます。看護学生にとっては、身近な卒業生から体験談を聞くことができ、他大学の看護を学ぶ仲間と意見を交わすことができます。さらに、看護学生自身が交流会案を企画することもできます。



4月20日開催ナーシング・キャリアカフェの様子

場所は西原町きらきらビーチ向かい、ムーンテラス東崎の2階です。大学を離れ、海の見える開放的な空間で、将来の夢や希望を語り合しましょう!

(連絡先: orenkei@okinawa-nurs.ac.jp 大城)